

(19) 世界知的所有権機関  
国際事務局



(43) 国際公開日  
2007年1月11日 (11.01.2007)

PCT

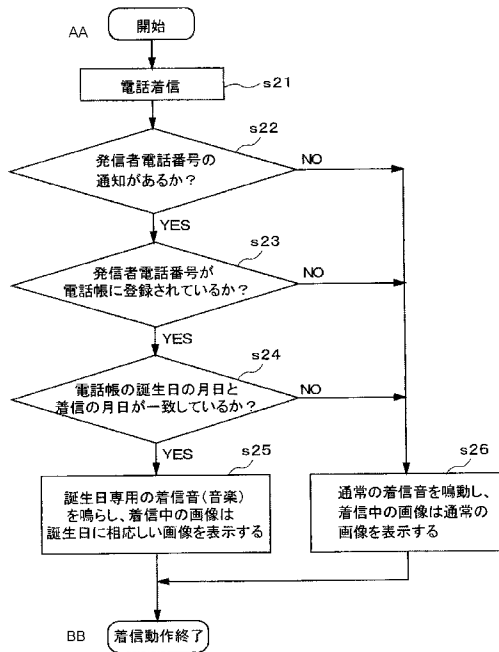
(10) 国際公開番号  
WO 2007/004382 A1

- (51) 国際特許分類:  
H04M 1/00 (2006.01) H04Q 7/38 (2006.01)
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2006/311340
- (22) 国際出願日: 2006年6月6日 (06.06.2006)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ:  
特願2005-196794 2005年7月5日 (05.07.2005) JP
- (71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 日本電気株式会社 (NEC CORPORATION) [JP/JP]; 〒1088001 東京都港区芝五丁目7番1号 Tokyo (JP).
- (72) 発明者; および
- (75) 発明者/出願人 (米国についてののみ): 四方田 美幸 (YOMODA, Miyuki) [JP/JP]; 〒3670297 埼玉県児玉郡神川町大字元原字豊原300番18 埼玉日本電気株式会社内 Saitama (JP).
- (74) 代理人: 藤巻 正憲 (FUJIMAKI, Masanori); 〒1000011 東京都千代田区幸町二丁目2番2号 富国生命ビル5階 Tokyo (JP).
- (81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, KE, KG, KM, KN, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, LY, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX,

[続葉有]

(54) Title: TELEPHONE AND TELEPHONE CALL ARRIVAL SIGNALING METHOD

(54) 発明の名称: 電話機及び電話機の着信報知方法



AA START  
 S21 TELEPHONE CALL ARRIVAL  
 S22 ANY MESSAGE TELLING CALLER TELEPHONE NUMBER?  
 S23 CALLER TELEPHONE NUMBER REGISTERED IN PHONEBOOK?  
 S24 CALL DATE AGREEING WITH BIRTHDAY RECORDED IN PHONEBOOK?  
 S25 OUTPUT RINGTONE (MUSIC) FOR BIRTHDAY AND DISPLAY IMAGE MATCHING BIRTHDAY DURING RINGING  
 S26 OUTPUT NORMAL RINGTONE AND DISPLAY NORMAL IMAGE DURING RINGING  
 BB END RINGING

(57) Abstract: A telephone generating a ringing tone for a specific day such as a birthday by caller by using a phonebook and its call arrival signaling method are provided. When a portable telephone of the invention is called by another telephone (s21), a control section of the portable telephone judges whether or not there is any message telling the caller telephone number (s22); if there is any message telling the caller telephone number, the control section judges whether or not the call number is registered in the phonebook (s23), if the call number is judged to be registered in the phonebook, the control section judges whether or not the specific day such as the birthday recorded in the phonebook agrees with the date of the current day (s24); if the specific day agrees with the current day, a special ringtone and a display image matching the birthday or another specific day is outputted for signaling (s25); and if the judgment is negative at any of steps s22, s23, s24, a normal ringtone and a normal display image are outputted for signaling (s26). The user of the portable telephone can immediately know the birthday or another specific day of the caller before the off-hook, and an amusement function is realized.

(57) 要約: 電話帳データを利用することで発信者別の誕生日等の特定日の着信音を鳴動可能にした電話機及びその着信報知方法を提供する。本発明の携帯電話機に他の電話機から着信があると (s21)、携帯電話機の制御部は発信者電話番号の通知があるか否かを判断し (s22)、発信者電話番号の通知がある場合は、着信番号が電話帳登録されているか否かを判断する (s23)。更にステップs23で着信番号が電話帳登録さ

れている場合、電話帳の誕生日等の特定日と当日の月日が一致しているか否かを判断する (s24)。ステップs24で電話

[続葉有]

WO 2007/004382 A1



MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RS, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW.

- (84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR),

OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類:

— 国際調査報告書

2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

## 明 細 書

### 電話機及び電話機の着信報知方法

#### 技術分野

[0001] 本発明は、携帯電話機等の電話機に関し、特に記念日等の報知機能を有する電話機に関する。

#### 背景技術

[0002] 図8は携帯電話機の従来技術を示す図である。同図に示すように、携帯電話機の使用者が携帯電話機内のメモリに、特定の月日とこの特定の月日の名称(内容)と着信音の各データとを組みにして予め登録しておくことにより、前記特定日になると全ての着信時に、前記特定日として登録した着信音が鳴ることにより、使用者は、通常の着信音から特定の着信音への変化により、その日が特定日であることを容易に認識できるようにした携帯電話機が知られている(特許文献1参照)。

[0003] 特許文献1:特開2001-320448号公報

#### 発明の開示

#### 発明が解決しようとする課題

[0004] 記念日等の特定日を認識可能とした従来の携帯電話機においては、特定日と着信音との関係を特定日データとして登録し、前記特定日には登録した着信音を自動的に鳴動させるものであるから、前記特定日には他の日と異なる特有の着信音となることにより特定日の認識が可能である。しかし、この携帯電話機は当該日には実際の発信者が誰であるかに関係なく着信毎に特定日の着信音が鳴動するものであり、着信音による単なるお知らせ機能にすぎないものである。

[0005] また、同日に複数人の特定項目が存在する場合には、表示画面等に個別内容を表示させて確認できるようにしなければ特定日の個々の内容を正しく認識できないものである。

[0006] 更に、使用者が新たに登録日データとして、月日、名称及び着信音等を組として登録する必要があり、特定日の関係者等をも登録するようになると、標準装備されている電話帳機能等との重複登録の項目が増えることになり入力操作が増え煩雑である

。

[0007] (目的)

そこで本発明の目的は、上記問題を解決しようとするものであり、電話帳データを利用することで発信者別の特定日の着信音を鳴動可能にした電話機及び電話機の着信報知方法を提供することにある。

[0008] 本発明の他の目的は、着信時にオフフック前に発信者の特定日情報をいち早く取得可能にした電話機及び電話機の着信報知方法を提供することにある。

[0009] 本発明の他の目的は、電話帳データを利用して目覚まし機能により特定日のアラーム音の鳴動を可能とした電話機及び電話機の着信報知方法を提供することにある。

。

[0010] 本発明の他の目的は、スケジュール機能に特定日情報を反映可能な電話機及び電話機の着信報知方法を提供することにある。

[0011] 本発明の他の目的は、電話機に実装されている各種の個人データを管理する電話帳機能を利用することにより、この電話帳に誕生日等を登録することで、入力操作を最小限としたアミューズメント機能を実現可能とした電話機及び電話機の着信報知方法を提供することにある。

#### 課題を解決するための手段

[0012] 本発明に係る電話機は、電話機のユーザ名、電話番号、及びユーザの特定日情報を含む電話帳データ記憶部と、着信時に発信者電話番号を検出する検出部と、着信音を報知する報知部と、前記検出部が検出した発信者電話番号をもとに前記電話帳データ記憶部を参照して前記ユーザ名から発信者を特定し、前記着信が前記発信者の特定日におけるものであるときに、通常の着信音とは異なる特定着信音に切り替えて報知するように前記報知部を制御する制御部と、を有することを特徴とする。

[0013] 画像を表示する表示部を有し、前記制御部は、前記特定着信音へ切り替えるときに、前記表示部に対して、通常の着信時の表示画像と異なる特定表示画像(メッセージを含む)に切り替えて表示するように制御してもよい。

[0014] 前記電話帳データ記憶部には、特定日の着信音、及び表示画像の情報を登録可

能とすることができる。

- [0015] また、設定時間が到来したときにアラーム音を発するアラーム発音部を有し、前記制御部は前記アラーム発音部がアラーム音を発音するときに前記電話帳データ記憶部の記憶情報を参照し、その日時が前記特定日情報から得られた特定日である場合に、アラーム音を通常のアラーム音とは異なる特定アラーム音に切り替えて報知するように前記アラーム発音部を制御することができる。
- [0016] また、スケジュールを登録するスケジュール登録部を有し、前記電話帳データ記憶部への前記特定日情報の登録時に、前記制御部は前記特定日情報を前記スケジュール登録部に自動的に登録することができる。
- [0017] 更にまた、前記特定日は誕生日であってもよい。
- [0018] 本発明に係る電話機の着信報知方法は、電話機に実装された電話機のユーザ名、電話番号、及びユーザの特定日情報を登録した電話帳データを利用して、着信時に発信者の電話番号を検出し、この発信者の電話番号をもとに前記電話帳データを参照し、前記着信の月日と前記発信者の特定日の月日とが一致した場合に、通常の着信音とは異なる特定着信音に切り替えて報知することを特徴とする。
- [0019] 前記特定着信音へ切り替えるときに、通常の着信時の表示画像と異なる特定表示画像を表示部に表示してもよい。
- [0020] 前記電話帳データの書き換えにより、特定日の着信音、及び表示画像の情報を変更可能とすることができる。
- [0021] また、設定時間の到来に合わせてアラーム発音部からアラーム音を発音するときに、前記電話帳データを参照し、その日時が前記特定日情報から得られた特定日である場合に、アラーム音を通常のアラーム音とは異なる特定アラーム音に切り替えて報知することができる。
- [0022] また、前記電話帳データへの前記特定日情報の登録時に、前記特定日情報を、スケジュールを登録するスケジュール登録部に自動的に登録することができる。
- [0023] 更にまた、前記特定日は誕生日であり、名前、電話番号と共に生年月日を登録する事が可能な電話帳を利用して、利用者が一度、電話帳に生年月日を登録するだけで、誕生月日に自動的に誕生日と分かる着信音及び／又は着信画像等を表示し、

また、時刻アラーム音等を鳴動することができる。

### 発明の効果

- [0024] 本発明によれば、電話帳を利用することにより、誕生日、及び結婚記念日等、発信者別の特定日に、着信音、メロディー、及び表示画像等が通常とは異なるものに切り替わるため、着信時に直ちに発信者の特定日に関する認識が可能となる。このため前記特定日の該当者から電話がかかってくると、電話機のオフフック前にその特定日の認識が可能であり、通話の際はすぐに「おめでとう」など祝いの言葉を伝える等、即座の対応が可能である。
- [0025] また、電話帳データを目覚まし時計で利用することにより、特定日に該当者からの電話が無い場合でも朝の目覚めの段階等で既に誕生日等の特定日の認識が可能であり、職場等で会った場合にも対応が可能であり利便性が高い。
- [0026] 更に、電話帳データ記憶部への特定日の登録時にスケジュール登録部にも自動的に登録されるように構成することにより、重複した登録操作が不要である。
- [0027] また、電話帳データ記憶部に誕生日等の特定日の登録機能が標準で搭載されれば、一度登録すれば携帯電話の機種変更の場合でも再登録する手間が省ける。
- [0028] 本発明によれば特定日に着信音、及び表示画像等が自動的に変更されることからアミューズメント性も高まるという利点がある。

### 図面の簡単な説明

- [0029] [図1]本発明の第1の実施形態に係る携帯電話機の構成を示すブロック図である。  
[図2]本実施形態の電話帳データの構成例を示す図である。  
[図3]本実施形態の動作を示すフローチャートである。  
[図4]本実施形態の着信中の表示画像の一例を示す図である。  
[図5]本実施形態の別の電話帳データの構成例を示す図である。  
[図6]本発明の第2の実施形態に係る携帯電話機の構成を示すブロック図である。  
[図7]本実施形態の動作を示すフローチャートである。  
[図8]携帯電話機の従来技術を示す図である。

### 符号の説明

- [0030] 10;アンテナ

- 11;制御部
- 12;無線部
- 13;信号処理部
- 14;表示部
- 15;キー操作部
- 16;ROM
- 17;RAM
- 18;スピーカ
- 19;目覚まし時計部
- 20;電話番号検出部

発明を実施するための最良の形態

[0031] (構成の説明)

以下、本発明の実施の形態について添付の図面を参照して詳細に説明する。図1は、本発明の第1の実施形態に係る携帯電話機の構成を示すブロック図である。

[0032] 本実施形態の携帯電話機は、電波を送受信するアンテナ10と、送信及び受信用の無線回路を有する無線部12と、無線部12へ送出する信号又は無線部12で受信された信号を処理出力し、着信音等を出力する信号処理部13と、キー入力操作により各種機能の操作を行うためのキー操作部15と、着信画像等を含む各種情報を表示する表示部14と、無線部12、信号処理部13、表示部14、及びキー操作部15等を制御するCPU(中央演算処理装置)を含む制御部11と、制御部11と接続され、各種表示を行うための文字フォントデータ等に加え、例えば携帯電話機の発信、着信、通話機能等の各種機能を実現するプログラム、電話帳機能のプログラム、及びその他後述する各種のアプリケーションのプログラム等を格納するROM(Read Only Memory)16と、制御部11と接続され、電話帳データ等が格納されたRAM(Random Access Memory)等である記憶部17と、信号処理部13に接続され音を出すスピーカ18と、制御部11と接続され、着信時に発信者電話番号を検出する電話番号検出部20と、により構成される。

[0033] 図2は本実施形態の電話帳の記録の構成例を示す図である。本実施形態の電話

帳の記録領域には、名前を登録する記録領域41、フリガナを登録する記録領域42、グループ情報等を登録する記録領域43、複数件の電話番号を登録可能な記録領域44、複数件のメールアドレスを登録可能な記録領域45、住所等を登録する記録領域46、及びメモを登録する記録領域47に加えて、生年月日(誕生日)等の特定日を登録する記録領域48が設けられている。

[0034] 特定日を登録する記録領域48は、1乃至複数の領域とすることが可能であり、登録する特定日に応じ、これにリンクするように着信音又はメロディー等を選択的に登録可能に構成すると好適である。

[0035] ここで制御部11は、着信時に発信者側から発信者電話番号(着信番号)の通知があると、電話番号検出部20により検出された発信者電話番号をもとに電話帳機能の記録領域44の登録電話番号を検索する機能と、この記録領域44に前記発信者電話番号と一致する個人別のデータがあるか否かを判断する機能と、前記発信者電話番号と一致するデータがある場合にこの電話番号の特定日の記録領域48を参照し、記録領域48に前記着信の日付と同じ日付の特定日としての登録事項があるか否かを検出する機能を有する。更に制御部11は、登録事項の存在を検出できなかった場合、前記着信に対し通常の着信音等を着信音報知部としてのスピーカ18から出力し、登録事項の存在を検出できた場合、前記着信に対し特定日の特有の着信音、及び/又はメロディーを着信音報知部としてのスピーカ18から出力し、更に、特定日の特有の画面表示を出力するように信号処理部13、及び表示部14を制御する機能を有する。

[0036] (動作の説明)

図3は本実施形態の動作を示すフローチャートである。本実施形態の動作を誕生日等における発信者からの着信の例により説明する。

[0037] 本実施形態の携帯電話機に他の電話機から着信があると(ステップs21)、制御部11は発信者電話番号(着信番号)の通知があるか否かを判断し(ステップs22)、発信者電話番号の通知が無い場合は、通常の着信音を鳴動し着信中の画像も通常のものであるを表示する(ステップs26)。また、発信者電話番号の通知がある場合は、着信番号が電話帳登録されているか否かを判断し(ステップs23)、電話帳登録されてい

い場合は通常の着信音、通常の画像表示を行う(ステップs26)。

[0038] ステップs23で発信者電話番号が電話帳登録されている場合、電話帳の誕生日等の特定日と当日の月日が一致しているか否かを判断する(ステップs24)。電話帳の誕生日等の特定日と当日の月日が一致していない場合、通常の着信音、及び通常の画像表示を行う(ステップs26)。

[0039] 電話帳の誕生日等の特定日と当日の月日が一致している場合、誕生日等の専用の着信音を鳴らし、着信中の画像も誕生日に相応しい画像を表示部14に表示する。そして、本実施形態の携帯電話機の着信動作が終了することで、本機能は終了となる。

[0040] 図4は本実施形態の着信中の表示画像の一例を示す図である。着信中の画像を表示する表示領域31、電話帳の発信者電話番号に対応して登録されている名前を表示する表示領域32、着信番号を表示する表示領域33、及び現在時刻を表示する表示領域34から構成される。

[0041] 図5は、本実施形態の別の電話帳データの記録の構成例を示す図である。複数の特定日の特定領域48-1乃至48-nが設けられ、適宜希望する特定日の登録時に、夫々の着信音、及びメロディー等を選択可能に構成したものである。例えば、慶事等の年月日をキー入力すると共に、その日に相応しい着信音及びメロディー、並びに表示画像等にチェックを入れて選択し設定することを可能とし、制御部11はこれらの選択、及び設定された情報により、スピーカ18及び表示部14に対し、対応する着信音、及び表示画像により着信を報知する制御を行う。

[0042] (他の実施形態)

図6は、本発明の第2の実施形態に係る携帯電話機の構成を示すブロック図であり、図7は本実施形態の動作を示すフローチャートである。前述の実施形態によれば、特定日に当たる者からの発信者番号通知による着信があることにより、前記特定日が認識されるものであるから、前記特定日にこのような着信がなければその情報は認識できないので、本実施形態では、アラーム発音部としての目覚まし時計部19を設け、電話帳機能に追加した特定日等の登録情報を目覚まし時計部19のアラーム音発音時に利用することで、事前に特定日の認識を可能としたものである。基本構成は図1

と同様であり制御部11は目覚まし時計部19の動作の起動と設定時刻で電話帳データを参照してアラーム音等を切り替える制御を実行する。

[0043] ユーザは携帯電話機の日覚まし時計機能を設定してスタートする。図7に示すフローチャートのように、目覚まし設定時刻になると、本アラーム鳴動の制御動作が開始する(ステップs51)。制御部11は目覚まし時計部のアラームタイミングで電話帳データ記憶部を参照し、記録されたデータ中にこのアラームタイミングの月日と誕生日等の特定日が一致する人がいるか否かを判断する。例えば、電話帳に登録されている誕生日の中に当日誕生日の人がいない場合は、通常の日覚ましアラーム音を鳴動させる(ステップs54)。また、当日誕生日の人がいる場合は、誕生日専用の目覚ましアラーム音を鳴動させ、且つ専用メッセージ等を表示部14に表示する(ステップs53)。アラーム動作が終了することで本機能は終了する。

[0044] 更に、本発明の第3の実施形態として、携帯電話機にスケジュールに登録するスケジュール登録部を実装し、電話帳機能への特定日情報の登録時に、電話帳機能に追加した特定日等の登録情報をスケジュール登録部に自動的に登録するように構成することができる。例えば、誕生日等の特定日が登録された日に、自動的にスケジュールの月日に登録し、スケジュール情報の追加登録及び利用時に参照可能とする。

[0045] 以上、本発明の実施形態として携帯電話機の例を説明したが、本発明は携帯電話機に限られるものではなく、電話機一般に適用可能であることは明らかである。

#### 産業上の利用可能性

[0046] 本発明は、着信報知機能を有する携帯電話機等に好適に利用することができる。

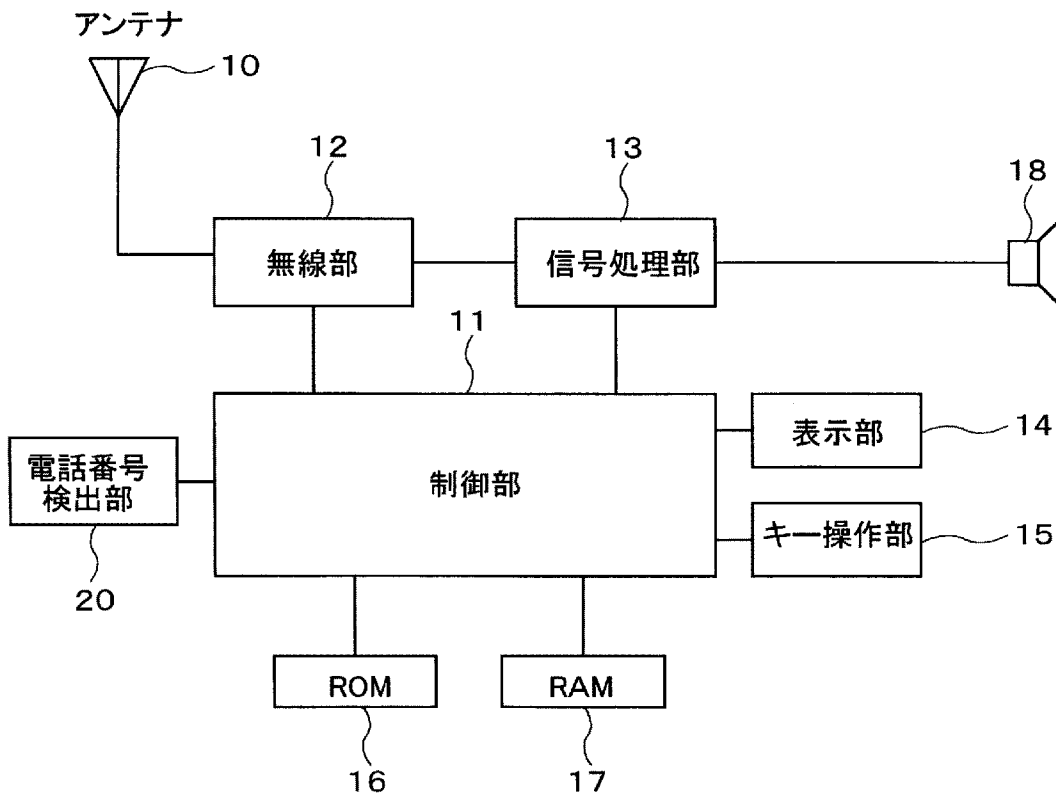
## 請求の範囲

- [1] 電話機のユーザ名、電話番号、及びユーザの特定日情報を含む電話帳データ記憶部と、着信時に発信者電話番号を検出する検出部と、着信音を報知する報知部と、前記検出部が検出した発信者電話番号をもとに前記電話帳データ記憶部を参照して前記ユーザ名から発信者を特定し、前記着信が前記発信者の特定日におけるものであるときに、通常の着信音とは異なる特定着信音に切り替えて報知するように前記報知部を制御する制御部と、を有することを特徴とする電話機。
- [2] 画像を表示する表示部を有し、前記制御部は、前記特定着信音へ切り替えるときに、前記表示部に対して、通常の着信時の表示画像と異なる特定表示画像に切り替えて表示するように制御することを特徴とする請求項1に記載の電話機。
- [3] 前記電話帳データ記憶部には、特定日の着信音、及び表示画像の情報を登録可能としたことを特徴とする請求項1又は2に記載の電話機。
- [4] 設定時間が到来したときにアラーム音を発するアラーム発音部を有し、前記制御部は前記アラーム発音部がアラーム音を発音するときに前記電話帳データ記憶部の記憶情報を参照し、その日時が前記特定日情報から得られた特定日である場合に、アラーム音を通常のアラーム音とは異なる特定アラーム音に切り替えて報知するように前記アラーム発音部を制御することを特徴とする請求項1乃至3のいずれか1項に記載の電話機。
- [5] スケジュールを登録するスケジュール登録部を有し、前記電話帳データ記憶部への前記特定日情報の登録時に、前記制御部は前記特定日情報を前記スケジュール登録部に自動的に登録することを特徴とする請求項1乃至4のいずれか1項に記載の電話機。
- [6] 前記特定日は誕生日であることを特徴とする請求項1乃至5のいずれか1項に記載の電話機。
- [7] 電話機に実装された電話機のユーザ名、電話番号、及びユーザの特定日情報を登録した電話帳データを利用して、着信時に発信者電話番号を検出し、この発信者電話番号をもとに前記電話帳データを参照し、前記着信の月日と前記発信者の特定日の月日とが一致した場合に、通常の着信音とは異なる特定着信音に切り替えて報知

することを特徴とする電話機の着信報知方法。

- [8] 前記特定着信音へ切り替えるときに、通常の着信時の表示画像と異なる特定表示画像を表示部に表示することを特徴とする請求項7に記載の電話機の着信報知方法。
- [9] 前記電話帳データの書き換えにより、特定日の着信音、及び表示画像の情報を変更可能としたことを特徴とする請求項7又は8に記載の電話機の着信報知方法。
- [10] 設定時間の到来に合わせてアラーム発音部からアラーム音を発音するときに、前記電話帳データを参照し、その日時が前記特定日情報から得られた特定日である場合に、アラーム音を通常のアラーム音とは異なる特定アラーム音に切り替えて報知することを特徴とする請求項7乃至9のいずれか1項に記載の電話機の着信報知方法。
- [11] 前記電話帳データへの前記特定日情報の登録時に、前記特定日情報を、スケジュールを登録するスケジュール登録部に自動的に登録することを特徴とする請求項7乃至10のいずれか1項に記載の電話機の着信報知方法。
- [12] 前記特定日は誕生日であることを特徴とする請求項7乃至11のいずれか1項に記載の電話機の着信報知方法。

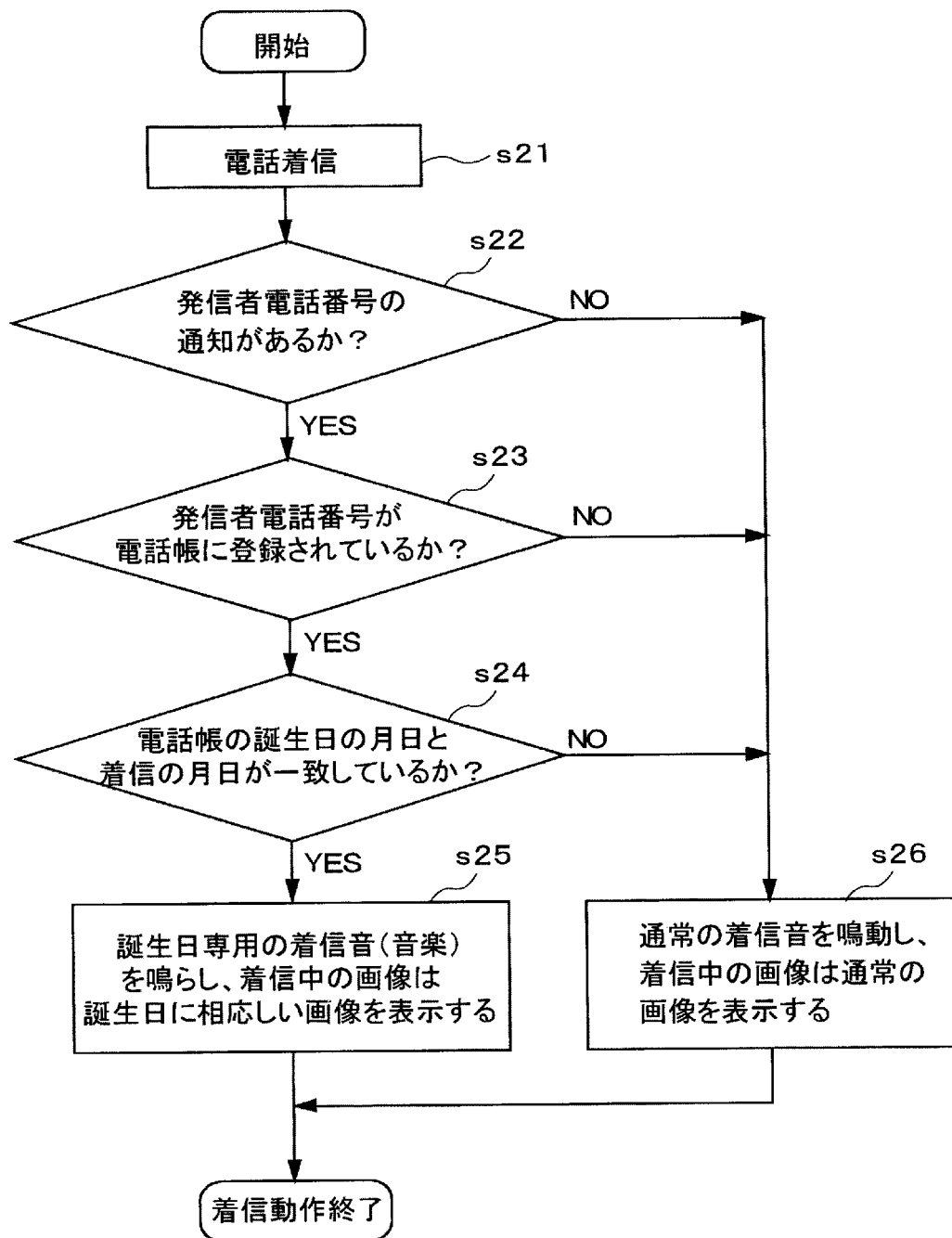
[図1]



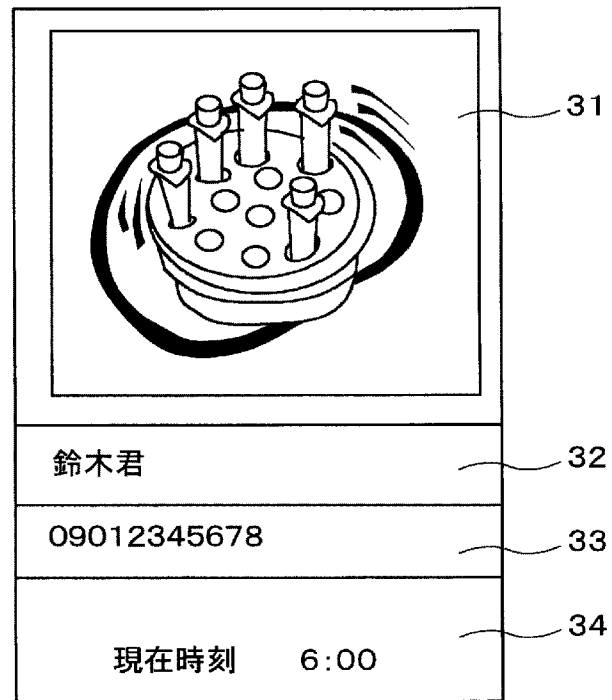
[図2]

電話帳編集	
■ 鈴木君	41
■ スズキケン	42
■ 友人	43
■ 090000000000	44
■ a@aaa	45
■ 東京都	46
■ 野球部	47
<input type="checkbox"/> 1980年2月29日	48

[図3]

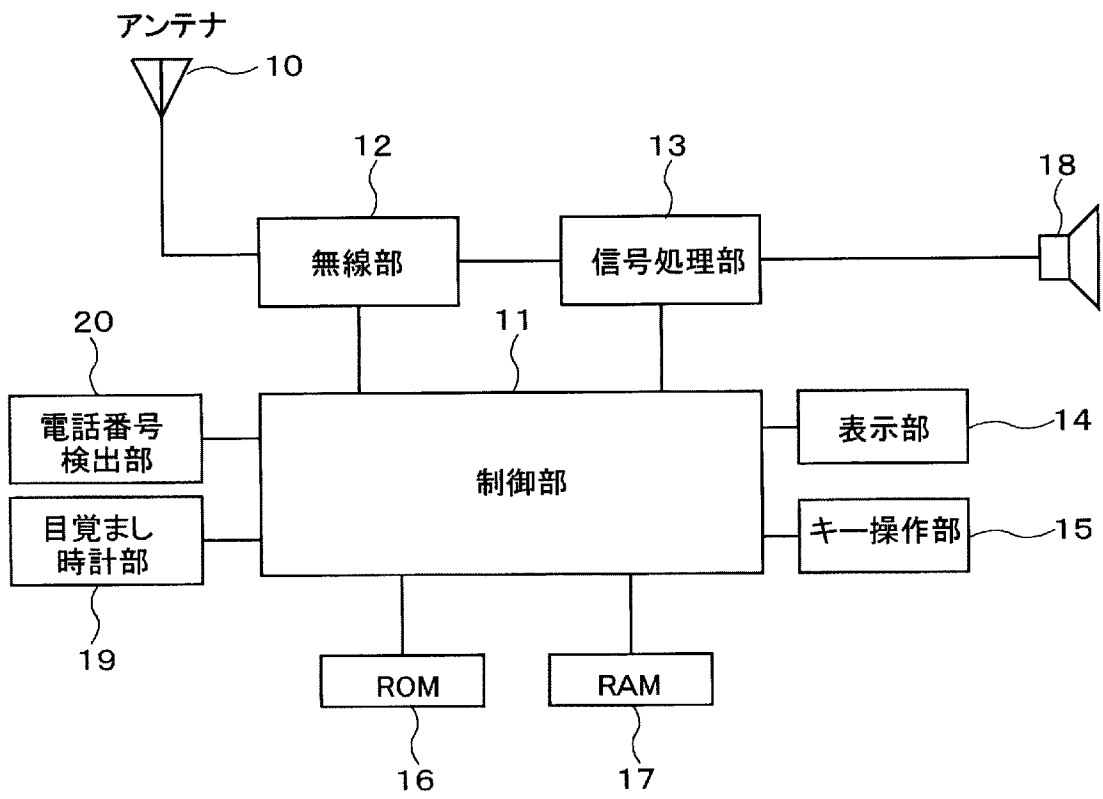


[図4]

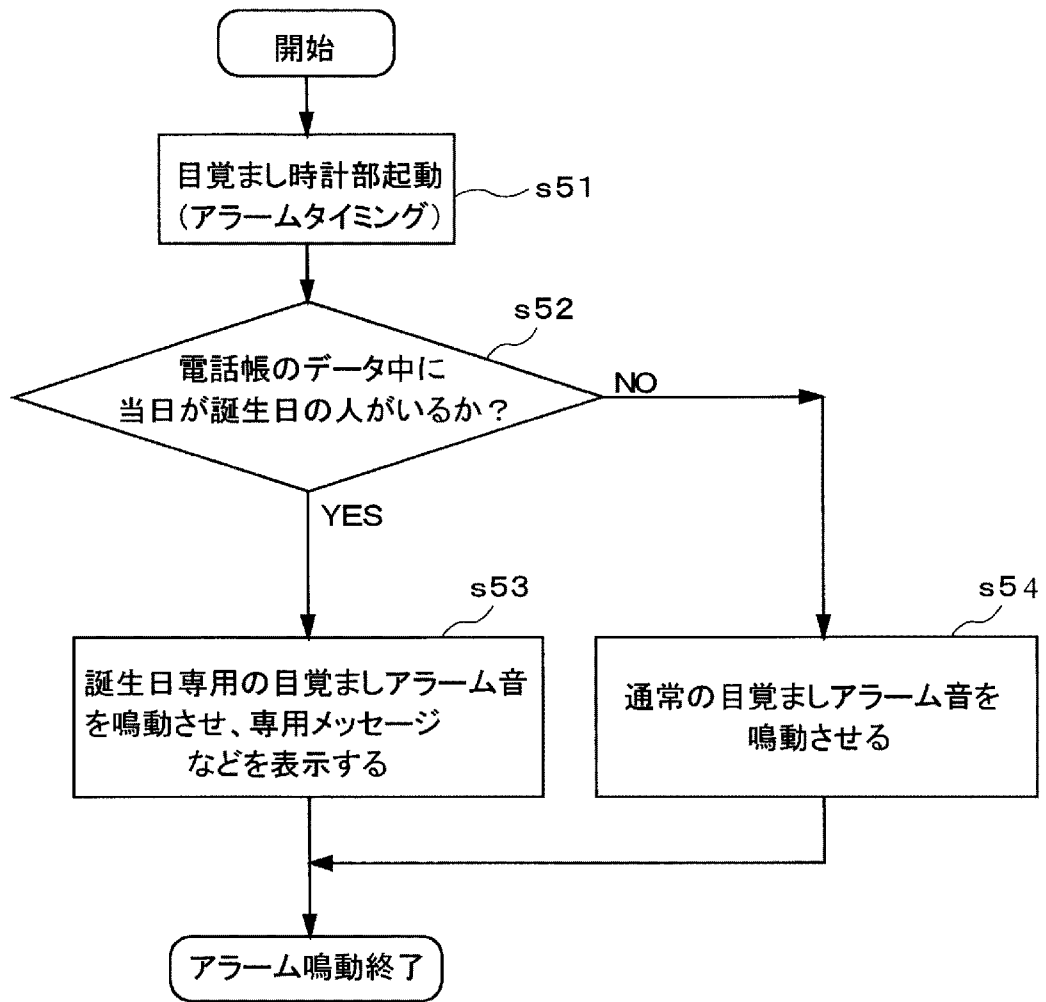




[図6]



[図7]



[図8]

月日データ	名称データ	着信音データ
1月1日	元旦	メロディー0
12月25日	クリスマス	メロディー5
7月7日	結婚記念日	変更無し
⋮	⋮	⋮
6月26日	彼女の誕生日	メロディー1

**INTERNATIONAL SEARCH REPORT**

International application No.

PCT/JP2006/311340

<p>A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER  <i>H04M1/00</i> (2006.01) i, <i>H04Q7/38</i> (2006.01) i</p> <p>According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC</p>																				
<p>B. FIELDS SEARCHED</p> <p>Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)  <i>H04M1/00</i>, <i>H04Q7/38</i></p> <p>Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched  <i>Jitsuyo Shinan Koho</i> 1922-1996 <i>Jitsuyo Shinan Toroku Koho</i> 1996-2006  <i>Kokai Jitsuyo Shinan Koho</i> 1971-2006 <i>Toroku Jitsuyo Shinan Koho</i> 1994-2006</p> <p>Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)</p>																				
<p>C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Category*</th> <th>Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages</th> <th>Relevant to claim No.</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Y A</td> <td>JP 2002-9905 A (Herios Inc.), 11 January, 2002 (11.01.02), Claim 1 &amp; WO 01/99391 A1 &amp; US 2004/0076278 A1</td> <td>1, 3-4, 6, 7, 9-10, 12 2, 5, 8, 11</td> </tr> <tr> <td>Y A</td> <td>JP 11-341118 A (Denso Corp.), 10 December, 1999 (10.12.99), Par. Nos. [0014] to [0016] (Family: none)</td> <td>1, 3-4, 6, 7, 9-10, 12 2, 5, 8, 11</td> </tr> <tr> <td>Y</td> <td>CD-ROM of the specification and drawings annexed to the request of Japanese Utility Model Application No. 111191/1991 (Laid-open No. 55644/1993) (TOA Corp.), 23 July, 1993 (23.07.93), Par. No. [0002]</td> <td>4, 10</td> </tr> </tbody> </table> <p><input type="checkbox"/> Further documents are listed in the continuation of Box C.      <input type="checkbox"/> See patent family annex.</p> <p>* Special categories of cited documents:          "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance          "E" earlier application or patent but published on or after the international filing date          "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)          "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means          "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed          "T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention          "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone          "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art          "&amp;" document member of the same patent family</p> <table border="1"> <tr> <td>Date of the actual completion of the international search 31 August, 2006 (31.08.06)</td> <td>Date of mailing of the international search report 12 September, 2006 (12.09.06)</td> </tr> <tr> <td>Name and mailing address of the ISA/ Japanese Patent Office</td> <td>Authorized officer</td> </tr> <tr> <td>Facsimile No.</td> <td>Telephone No.</td> </tr> </table>			Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.	Y A	JP 2002-9905 A (Herios Inc.), 11 January, 2002 (11.01.02), Claim 1 & WO 01/99391 A1 & US 2004/0076278 A1	1, 3-4, 6, 7, 9-10, 12 2, 5, 8, 11	Y A	JP 11-341118 A (Denso Corp.), 10 December, 1999 (10.12.99), Par. Nos. [0014] to [0016] (Family: none)	1, 3-4, 6, 7, 9-10, 12 2, 5, 8, 11	Y	CD-ROM of the specification and drawings annexed to the request of Japanese Utility Model Application No. 111191/1991 (Laid-open No. 55644/1993) (TOA Corp.), 23 July, 1993 (23.07.93), Par. No. [0002]	4, 10	Date of the actual completion of the international search 31 August, 2006 (31.08.06)	Date of mailing of the international search report 12 September, 2006 (12.09.06)	Name and mailing address of the ISA/ Japanese Patent Office	Authorized officer	Facsimile No.	Telephone No.
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.																		
Y A	JP 2002-9905 A (Herios Inc.), 11 January, 2002 (11.01.02), Claim 1 & WO 01/99391 A1 & US 2004/0076278 A1	1, 3-4, 6, 7, 9-10, 12 2, 5, 8, 11																		
Y A	JP 11-341118 A (Denso Corp.), 10 December, 1999 (10.12.99), Par. Nos. [0014] to [0016] (Family: none)	1, 3-4, 6, 7, 9-10, 12 2, 5, 8, 11																		
Y	CD-ROM of the specification and drawings annexed to the request of Japanese Utility Model Application No. 111191/1991 (Laid-open No. 55644/1993) (TOA Corp.), 23 July, 1993 (23.07.93), Par. No. [0002]	4, 10																		
Date of the actual completion of the international search 31 August, 2006 (31.08.06)	Date of mailing of the international search report 12 September, 2006 (12.09.06)																			
Name and mailing address of the ISA/ Japanese Patent Office	Authorized officer																			
Facsimile No.	Telephone No.																			

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC)) Int.Cl. H04M1/00(2006.01)i, H04Q7/38(2006.01)i		
B. 調査を行った分野 調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC)) Int.Cl. H04M1/00, H04Q7/38		
最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの 日本国実用新案公報 1922-1996年 日本国公開実用新案公報 1971-2006年 日本国実用新案登録公報 1996-2006年 日本国登録実用新案公報 1994-2006年		
国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)		
C. 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Y A	JP 2002-9905 A (株式会社ヘリオス) 2002.01.11, 【請求項1】 & WO 01/99391 A1 & US 2004/0076278 A1	1, 3-4, 6, 7, 9- 10, 12 2, 5, 8, 11
Y A	JP 11-341118 A (株式会社デンソー) 1999.12.10, 【0014】 - 【0016】 (ファミリー無し)	1, 3-4, 6, 7, 9- 10, 12 2, 5, 8, 11
<input checked="" type="checkbox"/> C欄の続きにも文献が列挙されている。 <input type="checkbox"/> パテントファミリーに関する別紙を参照。		
* 引用文献のカテゴリー 「A」 特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの 「E」 国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの 「L」 優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献 (理由を付す) 「O」 口頭による開示、使用、展示等に言及する文献 「P」 国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願日の後に公表された文献 「T」 国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの 「X」 特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの 「Y」 特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの 「&」 同一パテントファミリー文献		
国際調査を完了した日 31.08.2006	国際調査報告の発送日 12.09.2006	
国際調査機関の名称及びあて先 日本国特許庁 (ISA/J P) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官 (権限のある職員) 小林 勝広 電話番号 03-3581-1101 内線 3526	5G 9061

C (続き) . 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Y	日本国実用新案登録出願 3-111191 号(日本国実用新案登録出願公開 5-55644 号)の願書に添付した明細書及び図面の内容を記録したCD-ROM (ティーオーエー株式会社) ,1993.07.23, 【0002】	4, 10